

1学期前半を振り返ってみると（校長講話）

4月の始業式で、3年生の皆さんへは、1・2年生をリードして神原中学校の良き伝統を継承・発展させてくださいということをお願いしました。

そして、いよいよ卒業後の進路選択という大きな決断の場が控えています。「自分のやりたいこと」や「目標について」、「職業のこと」など担任の先生や多くの先生方からアドバイスももらいながら自分が目指す第一希望への進路が叶うように、一日一日を大切に、勉強や委員会活動、そして部活動にも一生懸命取り組めたいでしょうか。

次に、中堅の学年の2年生の皆さんは、学校の中心を担うという役割があり、一人ひとりがこのことを自覚し、様々な場面で皆さんが団結し、協力することで学校の大きな力となるということをお話ししました。実践できましたか。来年度に変更になった修学旅行でその成長が見られることを期待しています。

1年生のみなさんは、通常の1ヶ月遅れで入学式を迎え、まだ2ヶ月足らずではありますが、中学校の生活には慣れましたか、例年だと先輩や仲間とのレク大会やハーリーなどの地域行事や地区中体連の大会なども経験し、もっと先輩との楽しい思い出などもできている時期ではありません。しかし、今年は、コロナ禍のため交流の場面が十分ありませんでした。とても残念ですが、今後、生徒会活動や部活動などで多くの先輩と関わり、楽しい思い出もたくさん作ってください。

さて、神原中学校のみなさん、1学期前半は、みなさんの生徒の活躍する場面が朝の清掃やあいさつ運動、地域のボランティア活動、部活動、生徒会活動、学級・学年の取り組みなどに限られてはいましたが、ひとり一人の成長が見られる場面が多々ありました。今後も少ないチャンスを自分の成長に繋げることを意識して取り組むことを期待しています。

いよいよ明日からは夏休みです。宿題やこれまでの復習等の家庭学習に励み、そして家族と一緒に新型コロナ感染症予防もしっかり行うとともに、不要不求めの外出はできる限り控えてください。

また、夏休みは、気の緩みから、海の事故や交通事故等が増える時期でもあり、自ら危険を回避するための判断力が必要になります。

この後、各学級においても担任の先生の話をしっかり聞き、今後は、自分でも意識しながら過ごすようにしてください。

10日後の休み明けには、ここにいる神原中学校の生徒全員が健康で元氣よく、明るい笑顔で登校し、学校が無事にスタートできることを楽しみにしています。それでは、限られた期間ではありますが、有意義な夏休みを過ごしてください。

令和2年7月31日
那覇市立 神原中学校
校長 馬上 晃